

交野市教委ニュース

第13号（平成26年12月1日発行）

交通安全教室（自転車教室）の実施

ここ数年、交通事故件数に占める自転車事故件数の割合は、2割程度と高い水準で推移しています。自転車事故防止のため、全小学校の4年生を対象に、**交通安全教室（自転車の実技講習会）**を**交野警察署**の指導の下、開催しました。

自転車は手軽で便利な交通手段として老若男女、各年代にも広く利用されていますが、近年は、マナー低下に起因する自転車の交通事故や迷惑行為が増えています。間違った乗り方をすれば重大な事故に巻き込まれたり、人を傷つけたりする危険もあります。交通安全の実践には、日ごろの心掛けと取り組みが大切です。

この機会に、ご家庭などで改めて交通安全について考え、家族全員で**交通ルールとマナー**を守るきっかけとして欲しいと思います。

自転車点検の合言葉「ハラブッタベサ」

ハンドル	前輪と直角にしっかり取り付けられているか？
ライト	ライトは点灯するか？
ブレーキ	ブレーキは前輪・後輪とも利くか？
タイヤ	空気は入っているか？
ベル	ベルは鳴るか？
サドル	しっかり固定されているか、足の裏が半分ぐらい着く高さか？

【小学校での交通安全教室（自転車教室）】

